

## 令和 8 年度 堺市安全まちづくり会議【会長（永藤市長）挨拶】

本日はご多忙のところご出席いただきありがとうございます。

お集まりの皆様には、日頃から堺市の安全・安心に関する施策をはじめ市政全般にご協力をいただいていますことに心より感謝申し上げます。

堺市では、市政運営の大方針である「堺市基本計画 2030」において重点戦略の施策に「犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現」を掲げ、皆様のご協力をいただきながら防犯カメラや防犯灯の設置をはじめ地域における安全・安心の活動等に力を注いでいます。

一方、刑法犯の認知件数は平成 13 年から令和 3 年にかけて減少が続いていたものの令和 4 年以降は増加傾向にあります。特に特殊詐欺は堺市でも急増し、多額の被害に加えて高齢の方だけでなく現役世代の 40 代や 50 代にも広がっていることに危機感を覚えています。

「さかい運動」の「詐欺と疑ってみる」、「確認や相談をする」、「一旦、電話を切る」の行動は、詐欺の被害防止に有効と考えていますので引き続き周知を図りたいと考えています。また、本日の会議では現状や新しい取組について説明があります。皆様から「こういうアイデアが効くのではないか」、「こんな取組が効果的だ」といったご意見があればぜひ仰っていただきたいと思います。

近年、若者や子どもを取り巻く環境が大きく変化し、SNS の急速な普及により若者や子どもが犯罪に巻き込まれ犯罪に関わる事例も多発しています。私たち大人が今の状況を正しく把握し、社会全体で犯罪を防ぐという強い決意が大切と考えています。

本日は忌憚ないご意見をお聞かせいただき、治安が良く安心して暮らすことができ将来に希望が持てる堺であるように、力を合わせて行動したいと思いますのでよろしくお願いいたします。